



東っ子だより 9月

令和7年9月5日
松山市立石井東小学校
TEL 089-957-7545



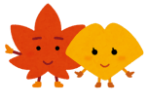
「校内に咲いたソテツの花と、石井東小のステキ」

校内を歩いていると、あちらこちらに立派なソテツが目に入ります。そのどっしりとした姿は、石井東小学校の歴史や地域とのつながりを象徴しているようです。今年、そのソテツに珍しい「花」が咲き、子どもたちも職員も驚きと喜びの声をあげました。めったに見られないその花の姿は、自然の神秘と学校の豊かな環境を改めて感じさせてくれるものでした。（ホームページで紹介しています。御覧ください。）

私が石井東小学校に赴任して最初に感じたのは、自然に囲まれた環境の中で育まれた、子どもたちの素直さと礼儀正しさです。学習や行事に一生懸命取り組む姿勢は、日々の活動の中で確実に成長していることを物語っており、教職員として大きな喜びを感じています。そして、子どもたちが互いに助け合い、笑顔で過ごす様子は、学校全体に温かさをもたらしています。

また、地域の皆様の温かい支えも大きな力です。登下校時の見守りや地域学習への御協力など、学校と家庭と地域が手を取り合いながら、子どもたちを大切に育てていることを、日々実感しています。地域の方々とのふれあいは、子どもたちにとって貴重な学びの機会となり、ふるさとを愛する心が生まれており、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもソテツの花が咲いたように、この一年間で石井東小にもたくさんの「ステキな花」が咲くことでしょう。私も教職員の一人として、子どもたちの姿や地域の方々とのふれあいの中にある“石井東小のステキ”を見つけ続けていきたいと思っています。



2学期のめあて



私の2学期のめあては、算数を頑張ることです。計算カードを毎日して、今よりも早く計算ができるようになります。1年 宮田 柊
私は、運動会を頑張りたいです。玉入れでは、みんなと力を合わせてたくさん玉を入れたいです。
1年

ぼくの2学期のめあては、授業で、先生の話をよく聞き大きな声で発表することです。運動会では、元気良く思いっきり体を動かしてダンスをすることと、走ることを楽しみたいです。2学期も楽しい毎日になるといいです。
2年

2学期のめあては、時計を見て行動することと苦手な教科を頑張ることです。家や学校で時計を見て、けじめをつけて生活していきたいです。また、国語や音楽の教科が苦手なので、漢字やリコーダーの練習を頑張っていきたいです。
3年

2学期のめあては、算数のテストで100点を取るということです。1学期、算数が少しずつ分かるようになってきて、好きになってきました。2学期も頑張りたいです。もう一つは、運動会の個人走で1位になることです。練習に一生懸命取り組みたいです。
4年

私の2学期のめあては、苦手な内容を自主学習でたくさん復習することです。特に漢字が苦手なので、こまめに復習する習慣をつけたいです。また、高学年として、低学年に優しくし、困っていたら自分から積極的に声を掛けたいと思います。
5年

私の2学期のめあては、小学校生活最後の運動会の一つ一つを全力で取り組むことです。学級や学年の仲間と協力したり、リーダーとして下級生を引っばったりして頑張りたいです。勉強も6年生から始まった歴史を頑張って得意にしたいです。
6年



委員会活動の紹介



集会委員会

集会委員会は、「みんなが笑顔になれる集会をしよう」を目標に活動しています。1学期の第1回音楽集会では、司会をしたり、「ソテツ王国物語」の楽しい劇を発表したりしました。全校のみんなが笑ってくれて、とてもうれしかったです。

これからも、もっと楽しい集会ができるように頑張ります！

美化委員会

美化委員会は、「今よりもきれいな学校を目指そう！」を目標に活動しています。靴箱の靴や傘、掃除用具の整頓を昼の放送やポスターで呼び掛けをしています。また、整頓を頑張っているクラスを紹介しています。

2学期からは、さらにきれいな学校になるように話し合い、工夫した活動ができるようにしていきます。

体育委員会

体育委員会では、毎朝、体育館の窓を開けたり、グラウンド整備をしたりして、全校のみんなが安全に運動できるように環境を整えています。また、新体力テストのシーズンには砂場をほぐしたり、「新体力テストのコツ動画」を作って配信したりしました。

「運動が大好き！もっと運動をしたい！」という東っ子が増えるように、楽しい体育的イベントも計画しています。

ネット社会を安全に楽しく過ごすには？

情報教育主任

現代社会において、インターネットは欠かせないツールです。全国の児童・生徒一人に1台のタブレットを整備するGIGAスクール構想が2019年に開始され、学校でもICT化がどんどん進んでいます。石井東小学校では、話し合いや発表の時にタブレットを使ったり、インターネットで調べ学習をしたり、さまざまな場面で活用しています。しかし、便利な一方で、使い方を誤れば思わぬトラブルに巻き込まれることもあります。そこで重要になるのが、情報リテラシーです。これは、情報の本質を理解し、主体的に判断・活用する力のことです。子どもたちが正しい知識と態度を身に付け、自らを律する力を育むことが大切です。御家庭でも、親子でメディアに触れる時間を共有する中で、情報との向き合い方を考えてみてください。学校でも、学びの中にICTを積極的に取り入れて、子どもたちの情報活用能力を育てていきます。



ALTの先生の紹介

マーサ先生に代わり南第二中学校からエイミー先生が来られました。
2学期から外国語の授業は、エイミー先生と一緒にいきます。よろしくお願いします。

